2023 年度

-般社団法人 日本建築学会中国支部 定 時 総 会

日 時 2023年5月26日(金)

会 場 広島市中区千田町 3-7-47 広島県情報プラザ

一般社団法人 日本建築学会中国支部

〒730-0052 広島市中区千田町 3-7-47 広島県情報プラザ 5F 電話:082-243-6605 FAX:082-244-3840 e-mail:chugoku@aij.or.jp

■総会次第

| 支部長挨拶

2 報告事項

報告第 1 号 2022 年度支部事業報告

報告第2号 2022年度支部収支決算報告

- ·貸借対照表
- ·正味財産増減計算書(対前年度)
- ·正味財産増減計算書(対予算額)
- ·正味財産増減計算書(内訳書) 監査結果報告

報告第3号 2023年度支部事業計画

報告第 4 号 2023 年度支部予算報告

- ·正味財産増減予算書
- ·正味財産増減予算書(内訳書)

3その他

報告第1号

2022 年度中国支部事業報告

1 諸会議

(1)総 会

1)期 日:2022. 5. 20 (金) 2)会 場:オンライン

3) 出席者: 34 名 (委任状含む)

(2) 支部役員会 3 回

(3) 幹事会 3 回

(4)総務委員会 0 回

(5)事業委員会 2 回

(6) 設計審査委員会 2回

(7)選挙管理委員会 1回

2 調査研究とその振興(定款第5条(1))

(1) 学術委員会 2回 (オンライン)

(2)委員会

1) 専門委員会

1) 専門安貞		•					
委員会名	委員数	開催数	研究概要				
構造委員	41 名	9 回	・構造委員会(1回)				
会		(小委員	・鉄骨製作部会(2回)				
		会・部会	・建築構造ワークショップ (広島大学東広島キャンパス), 「建築教育・				
		含む)	鋼構造設計などに関する意見交換,実験施設見学」,参加者数 15 名、				
			2022. 6. 4(土),広島県建築士会青年委員会共催				
			・第 15 回鋼構造セミナー(RCC 文化センター、オンライン併用)「露出				
			型柱脚の基礎コンクリートの破壊防止等の設計方法」,参加者数 50				
			名、2022.10.15(土)JSCA 中国主催への協力				
			・鉄骨製作部会・鉄骨設計部会合同勉強会 (RCC 文化センター), 今一				
			度, 溶接入熱・パス間温度を考える」, 参加者数 73 名, 2022. 11. 5 (土),				
			広島県鉄構工業会青年部会共催				
			・鉄骨製作部会・鉄骨設計部会合同勉強会(JSCA 中国支部事務所,オ				
			・鉄骨製作部会・鉄骨設計部会合同勉強会(JSCA 中国支部事務所,オーンライン併用),「建物の減衰とその地震時の影響」,参加者 60 名 2022.11.17 (木), JSCA 中国支部共催				
			ンライン併用),「建物の減衰とその地震時の影響」,参加者 60 名 2022.11.17 (木), JSCA 中国支部共催				
			・第 16 回鋼構造シンポジウム (オンライン),「高力ボルト接合部の高				
			耐力・高汎用化のために」、参加者数 50 名、2022. 11. 26 (土), 日本				
			建築構造技術者協会中国支部,協同組合広島県鉄構工業会 共催				
			・第 20 回 鋼構造実験見学会 (島根大学、オンライン併用)				
			「大変形弾性部材とは」,参加者数 23 名、2022.12.4 (日),共催:日				
			本建築構造技術者協会中国支部,協賛:協同組合島根県鉄構工業会島				
材料施工	8名	1 回	根県建築士会 ・支部研若手優秀発表賞の選考、委員会活動計画などについて、2023.				
松 松 旭 工 委員会	0 泊	TI	- ・文部研石子優秀宪教員の選号、委員云佰動計画などについて、2023. - 3. 5(日)、広島大学工学部 107 講義室				
環境工学	29 名	3 回	・環境工学研究発表会				
塚 児 工 于 委員会	23/1	9 E	2022. 6.18 (土)、オンライン				
× × ×			2022: 0:16 (エ)、ペンクイン 発表者:4名 (大学院生)、参加者:51名				
			・環境工学講演会				
			2022.11. 26 (土)、広島県情報プラザ+オンライン				
L	l	l					

			7V + 4V 0 D (4V 7.D)
			発表者:2名(新委員)、参加者:47名
			・委員会 (3回)
			研究委員会への新規会員の承認、環境工学講演会の開催について、
			若手優秀発表賞について、2023 年度活動計画、環境工学本委員会に
			関する情報伝達、等
都市計画	19名	6 回	・計画系合同委員会 (3回)
委員会		(計画系	2022. 7.10 (日): オンライン (スライドマラソン含む)
		合同含	2022. 12. 25 (目): オンライン (スライドマラソン含む)
		む)	2023. 3. 5 (目): 広島大学にて
			支部都市計画系研究室公開研究交流会
			2022. 8.21 (日): オンライン、参加者 30 名
			2022. 9.18(日): オンライン、参加者 23名
			・講演会(講師:PLACE Dylan Morgan 氏/Portland)
			「ポートランドの実践から学ぶこれからのアーバンデザイン」
			2022. 9.16 (金): 広島カミハチキテル社会実験(ツカノマテラ
			ス)+Youtube 配信
			(https://www.youtube.com/watch?v=R_kJjXEkqzc&t=42s)、参加者 80
			A
建築計画	18名	3 回	・ 計画系合同委員会 (3 回)
委員会		(計画系	2022. 7.10 (日): オンライン (スライドマラソン含む)
		合同含	2022. 12. 25 (日): オンライン (スライドマラソン含む)
		む)	2023. 3. 5 (日): 広島大学にて (若手優秀発表賞審査会含む)
		3,	・建築計画委員会内、学校施設・中山間地域研究会(2回)
			2022. 4.26 (火)、参加者 3 名、オンライン
			2022. 9. 7 (水)、参加者 3 名、オンライン
農村計画	11 名	6 回	・計画系合同委員会 (3 回)
委員会	шт	(計画系	2022. 7.10 (日): オンライン (スライドマラソン含む)
A A A		合同含	2022. 12. 25 (日): オンライン (スライドマラソン含む)
		すい)	2023. 3. 5 (日): 参加者 4 名 (農村計画委員会)
		ر ت	- 単独委員会 (3 回)
			2022. 6.15 (水): オンライン、参加者4名
			2022. 0.13 (水): オンノイン、参加省 4 石 2022. 9.24 (土) ~25 (日): 鳥取市・八頭町調査、参加者 3 名
			2022. 12. 3 (土) ~4 (日): 江田島市調査、参加者 4 名
歴史意匠	47 名	3 回	- 計画系合同委員会 (3 回)
委員会	41 /I	(計画系	2022. 7.10 (日): オンライン (スライドマラソン含む)
安只石		合同含	2022. 1.10 (ロ): オンライン (スライドマラノン含む)
		古110日	2022.12.25 (日): オンノイン (ヘノイドマノノン占む) 2023.3.5 (日): 広島大学にて (若手優秀発表賞審査会含む)
		(L)	4040.0.0 (日): 四局八子にく(右十変労用衣具番宜云百む)

(3) 奨励研究助成

- ・山形 海斗 (広島大学大学院) 10 万円 「CLT の面内せん断性能に影響を及ぼす諸条件の解明」
- ・小野 愛実 (近畿大学工学部) 10 万円 「瀬戸内海における塩田の変遷に関する研究」

(4)本部研究補助費事業

研究課題:「農村における空間資源の持続的な管理・活用に関する調査研究」

研究責任者:篠部 裕(農村計画委員会)

(5) 広島県との連携協力協定に基づく事業

項目	参加者	概要
第1~6回ひろしま	角倉 英明、	[第1回]2022. 6. 8 (水) オンライン併用
たてものがたりフ	千原 康弘、	監査報告、実行委員会規約改正、事業計画(フェスタ 2022 収支
エスタ実行委員会	谷川 大輔、	予算案、スケジュール、関連企画等)
, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	杉田宗、	[第2回]2022. 8. 3 (水) オンライン
	根本修平、	フェスタ 2022 スポンサー申込状況、公開建物について、関連イ
	光井 周平、	ベントについて、予算・スケジュールについて
	谷村 仰仕、	「第3回]2022. 9. 6 (火) 書面開催
	岡河 貢	収支予算について、イベント内容の決定について
	(魅力ある建築	「第 4 回] 2022. 10. 17 (月) 書面開催
	物創造小委員会	オープンハウス主催団体のプラットホーム組織への参画につい
	委員) 他	T
	XX / III	- 【 - [ひろしまたてものがたりフェスタ 2022 開催] 2022. 11. 4(金)
		~ 6 (日)、[呉] 11.12 (土) ~13 (日)
		[第5回[7ォトコンテスト審査会]] 2022.12.7(水)オンライン
		たてフェス賞及び入選を決定
		[第5回]2022.12.27 (火) オンライン併用
		フェスタ 2022 実施報告(開催概要、予算状況報告、中国地方の
		公共建築月間の取組について)、フェスタ 2023 実施計画について
		[第6回]2023. 3.22 (水) オンライン併用
		フェスタ 2022 の収支報告、フェスタ 2023 事業計画案等について
広島県建築設計者	鈴木 浩史、	[第 1 回] 2022. 5. 18 (水) 広島県庁
選定委員会県営鯉	細田 みぎわ	評価基準等の策定
港住宅審査部会(設	他	「第2回]2022. 7. 6 (水) オンライン
計プロポーザル)	1	技術提案書の提出者の選定
HI > , , , ,		[第3回]2022. 8.24 (水) 合人社ウェンディひと・まちプラザ
		公開ヒアリング、技術提案書の評価・特定
協定締結団体連絡	中村 尚弘、	2023. 3 書面報告
会議	武田 賢治、	連携協力について、県の令和4年事業報告及び令和5年度事業予
	井本 健一	定について

3 研究発表会の開催(定款第5条(2))

(1) 支部研究発表会

第 46 回支部研究発表会 1)期 日:2023.3.5(日)

2) 会 場:広島大学 3) 発表題数: 269 題 4) 参加者:約300名

4 会誌・論文集および研究成果等の刊行(定款第5条(3))

(1)作品選集選考委員会 2回

5 教育の振興および研究成果の普及啓発 (定款第5条(5))

(1) 設計競技

1) 支部共通事業設計競技

課題「『他者』とともに生きる建築」

応募点数 39 点

支部入選者

· 岩崎 匠 (近畿大学) 他 2 名

·正村 優樹(近畿大学)他2名

• 小島 新平 (戸田建設)

· 上垣 勇斗 (近畿大学大学院) 他 3 名

・山本 千結 (広島大学大学院) 他2名

• 宮地 栄吾 (広島工業大学大学院) 他 2 名

・山口 彰久(近畿大学大学院)他3名

·柳澤 嵩人(近畿大学大学院)他1名

· 曽根 大矢(近畿大学大学院)他4名

6 講演会・講習会・展覧会・見学会などの開催、その他広報活動 (定款第5条(6))

(1)講習会

1) 支部共通事業講習会

「JASS5 鉄筋コンクリート工事」改定講習会 日 時:2022. 11. 24 (木) 9:50~16:30 会 場:広島県情報プラザ

参加者:77名

2)本部委員会主催講習会

なし

(2) 講演会、シンポジウム、研究会等

1) 支部主催

期日	名称	会場	講師	乡 hn
				参加者数
2022. 5. 20	研究助成事業報告	オンライン	樋渡 彩	135 名
5. 20	2021 年度中国建築文化賞表彰式・記 念講演会	オンライン	升本 哲	135 名
5. 20	会長記念講演「カーボンニュートラル	オンライン	田辺 新一	135 名
	における建築分野の役割」			
6. 18	環境工学研究発表会	オンライン	足立 喬昭	51 名
			他3名	
7. 10	スライドマラソン (計画系合同)	オンライン	坪井 志朗	20 名
7. 29	インタビュー ― 来間直樹氏に聞く -	オンライン	来間 直樹	30 名
	『菊竹清訓建築設計事務所の実践と 経験』			
8. 21	中国支部都市計画系研究室公開研究	オンライン	河本 篤	30 名
	交流会		他2名	
9. 7	学校施設研究会	オンライン	細田 智久	3名
			他2名	
9. 9/9. 16/	* - 1		山下 晃功	60名
9. 27	説とかんなを使ったヒノキ箸作り」	属幼稚園・多目的室		(各回 20 名)
9. 16	ポートランドの実践から学ぶこれか	ツカノマテラス、	Mauricio	現地 30 名
	らのアーバンデザイン	オンライン	Villareal	オンライン
			他1名	50 名
9. 18	中国支部都市計画系研究室公開研究	オンライン	片野 裕貴	23 名
	交流会		他2名	
10. 15	第15回鋼構造セミナー	RCC 文化センター700	山西 央朗	現地 27 名
	「露出型柱脚の基礎コンクリートの	号室、	他1名	オンライン
	破壊防止等の設計方法」	オンライン		23 名
10. 22	第29回 ワンデーエクササイズ2022	岡山国際交流センター	川島 範久	165 名
10.30	建築文化週間2022講演会「中国地方・	世羅町宇津戸自治セ	陣内 秀信	17 名
	石見銀山街道の特徴と価値をテリ	ンター		
	トーリオ(地域)の視点からを再発			
	見する -陣内秀信先生と歩く宇津			
	戸の銀山尾道道-」			
11. 4	女性会員の会シンポジウム「建設業に	広島大学 東広島キ	浜田紗織	55 名
	おける働き方 これまでとこれか	ャンパス 情報メデ	他1名	
	6]	ィア研究教育センタ		
		一2 階		
11. 26	環境工学講演会	広島県情報プラザ、	鳴海 大典	47 名
		オンライン	他1名	
11. 26	第16回鋼構造シンポジウム 「高力ボ	オンライン	桑原進	50 名
	ルト接合部の高耐力・高汎用化のた			
	めに」			

12. 16	島根支所 インタビュー 菊竹清訓建	オンライン	中西ヒロ	25 名
	築設計事務所の実践と方法 - 中西		ツグ	
	ヒロツグ氏に聞く -			
12. 25	スライドマラソン (計画系合同)	オンライン	井上 翔太	31 名
			他1名	
2.11	教育文化事業 清水重敦 講演会	岡山県立図書館 デ	清水 重敦	45 名
		ジタル情報シアター		
		+オンライン		
3. 4	「広島陸軍被服支廠のこれまでとこ	広島大学東広島キャ	高田 真	現地 50 名
	れから(2022年度中国支部研究発表会	ンパス 工学部 218	他5名	オンライン
	同時開催事業)	講義室		20 名
3. 11	構造家・斎藤公男講演会	下関市体育館	斎藤 公男	70 名
	「下関からのメッセージ~時代をこ	メインアリーナ		
	えた空間構造のデザイン」			

2)他学協会と共催

期日	名 称	会 場	講師	参加者数
なし				

(3) 見学会

期日	名 称	会 場	講師	参加者数
3. 11	構造家・斎藤公男先生と巡る下関市体	下関市体育館	斎藤 公男	70 名
	育館見学会			

(4)展示会

(1) 112/1.12			
開催日	名 称	会場	参加者
2022. 5.25	全国大学・高専卒業設計展示会	米子工業高等専門学校	158 名
~27			
8. 4~ 5	全国大学・高専卒業設計展示会	岡山理科大学	83 名
8. 6~12	全国大学・高専卒業設計展示会	山口大学	200名
8.19~21	全国大学・高専卒業設計展示会	広島工業大学	102名
9.5~11. 28	支部内大学・高専・工業高校卒業設計作品巡回展示	支部内工業高校 10 校	

(5)教育・文化事業

1) 教育文化事業 『江川式』建築から読む日本建築の近代

日 時:2023. 2. 11 (土) 14:00~16:00

会場:岡山県立図書館 デジタル情報シアター+オンライン

講 師:清水重敦(京都工芸繊維大学教授)

内容:岡山県には、旧遷喬尋常小学校校舎、旧吹屋小学校校舎など、江川三郎八やその周辺の技術者によって建てられた「江川式」建築が数多く残る。江川式建築の研究者であり、江川式建築に関する著書も出版している京都工芸繊維大学の清水重敦教授を招き、「江川式」建築をつぶさに読み直すことをとおして、日本の近代建築ではなく、日本建築の近代、という問題を問いかける内容の講演会を開催した。

参加者:45名

2) 教育文化事業 2022 年度「中国支部研究発表会」同時開催事業

シンポジウム「広島陸軍被服支廠のこれまでとこれから」

日 時:2023. 3. 4 (土) 14:00~16:00

会 場:広島大学東広島キャンパス会場および ZOOM ウエビナーによるオンライン開催

基調講演1:被服支廠のこれまでと現在、高田真(アーキウオーク広島)

基調講演2:被服支廠のこれからに向けた提案 第49回五三会設計競技より

総評と入賞案の紹介、安部良(安部良アトリエ)、入選学生

パネルディスカッション:被服支廠のこれからに向けて

パネラー 高田真(前掲)、安部良(前掲)、石丸紀興(元広大)、松本慎也(近畿大)、

司 会:三浦浩之(広島修道大学)

内 容:広島市の陸軍被服支廠は歴史的に貴重な建物である。本年度にその保存が決定した。 シンポジウムは、この施設の過去、現在、未来を論じるものであり、基調講演に続いてパネ

ルディスカッションを実施。

参加者:現地50名、オンライン20名

3) 教育文化事業 「構造家・斎藤公男先生と巡る下関市体育館見学会」

日 時:2023. 3. 11 (十) 13:30~16:30

会 場:下関市立体育館

進 行:日本建築学会中国支部山口支所 原田正彦・今村剛浩・波木智司

講演者:斎藤公男(構造家/日本大学名誉教授/元日本建築学会会長)

内 容:1963 年、構造家・坪井善勝氏自らの設計で建設された下関体育館は、今年で竣工 60周年を 迎えるが、現在工事中の新総合体育館完成後、解体されることが決まっている。今回、その 解体の前に、この体育館の歴史的・文化的価値、また果たしてきた役割を、60周年にあたり 改めて整理、記録しておくべきと考え、市民向け見学会を企画した。

講師に、若い頃この体育館の設計・工事監理に深く関わられた構造家・斎藤公男氏をお呼び し、先生にとっては構造家としての出発点となったこの体育館で、「「下関」からのメッセー ジ~時代をこえた空間構造のデザイン」の講演をいただいた。

今なお斬新さを保ち、訪れる者に空間的感動を与えるこのモダニズム建築が地域に残したも のは何か、私たちはこの建物から何を継承すべきか、など改めて市民と考えてみた。

参加者:70名

4) 建築文化週間 2022

講演会「中国地方・石見銀山街道の特徴と価値をテリトーリオ(地域)の視点からを再発見する - 陣内秀信先生と歩く宇津戸の銀山尾道道- 1

日 時:2022.10.30(日)14:00~16:30

会 場:世羅町宇津戸自治センター

講 師:陣内秀信(広島市江波山気象館主幹学芸員)

参加者:17名

内容:・5名程度のグループに分かれてまち歩き

・構成要素を写真撮影し、地図にプロットする

・陣内先生による現場レクチャー

・構成要素を整理して報告、情報共有

5) 親と子の建築講座 2022「木材の魅力解説とかんなを使ったヒノキ箸作り」

日 時:2022. 9. 9(金)/9. 16(金)/9.27(火)いずれも10:00~15:00

会 場:島根大学教育学部附属幼稚園

内 容:今回の講座では、我国有数の森林県である島根県(森林率,全国第4位)において、幼稚園児と その保護者を対象に、樹木が地球環境の中で果たす役割や木材が建築材料・生活用具として 魅力的な材料であることを具体的に感じてもらうことを目的として開催した。

参加者:親子10組 計20名×3回(延べ60名)

7 外部への提言ならびに助言(定款第5条(7))

(1)保存要望書

「岡山市民会館保存要望書」 日 時:2022.6.3 (金)

場 所:岡山市役所

参加者: 4名(山田孝延岡山県立大学名誉教授ほか) 相手方:岡山市 林副市長、岡山市議会 和氣議長

8 業績の表彰 (定款第5条(9))

(1)表彰関係

1) 支部内大学・高専卒業設計作品優秀者の表彰

11校 12点 12名

・岡本 直太(福山大学)

・白川 英康(近畿大学) · 原 琉太 (広島工業大学) · 山田 佳奈 (広島工業大学)

・森崎 加鈴(山口大学)

・岡田梨々花(島根大学) ・地主 彩乃(岡山県立大学)

·廣川 柊也(岡山理科大学)

· 高尾耕太郎 (広島大学)

・西川 和樹 (米子工業高等専門学校) ・髙橋 美海(呉工業高等専門学校) ・田丸 祐奈(徳山工業高等専門学校)

2) 支部内工業高校卒業設計作品優秀者の表彰

応募 6校 21点のうち 最優秀6点、優秀8点 最優秀

- ・玉木 卯月 (出雲工業高等学校) ・髙木 恒成 (岡山工業高等学校) ・藤本 玲亜 (岡山工業高等学校) ・泊野 魁 (県立広島工業高等学校)

3) 支部内高専優秀卒業生の表彰

3校 3名

- ·原 麗斗 (米子工業高等専門学校)
- · 時髙 希実(徳山工業高等専門学校)
- 寺本 暁(呉工業高等専門学校)

4) 支部内工業高校優秀卒業生の表彰

15 校 15 名

- · 谷梅 礼翔 (柳井商工高等学校)

- ・村上未菜美 (米子工業高等学校)
 ・恒松央都弥 (出雲工業高等学校)
 ・三崎れのん (松江工業高等学校)
 ・水田 風音 (岡山工業高等学校)
 ・水田 風音 (岡山工業高等学校)
 ・藤原 雅弥 (県立広島工業高等学校)
 ・瀬遼太郎 (宮島工業高等学校)
 ・瀬遼太郎 (宮島工業高等学校)
 ・佐々木 淳 (市立広島工業高等学校)
 ・竹内 朝陽 (萩商工高等学校)

5) 構造賞の表彰

修士論文賞

- · 金森 洋人 (岡山理科大学大学院)
- ・ 有木 彩乃 (広島大学大学院) ・中村 亮太 (広島工業大学大学院) ・志賀 亮介 (山口大学大学院) ・金森 洋人 (図山町など)

卒業研究賞

- ・朝久
 千宙(米子工業高等専門学校)

 ・五王
 椋太(福山大学)
 ・川守
 恵輔(近畿大学)

 ・河本
 真拓(広島大学)
 ・石田結梨奈(広島工業大学)

 ・田中
 奏馬(広島工業大学)
 ・増田
 湧人(山口大学)

 ・寺元
 淳平(島根大学)
 ・西谷
 七海(岡山理科大学)

6) 中国建築文化賞の表彰 応募 6 点

- ・「三次市農業交流連携拠点施設 トレッタみよし」(意匠部門) 中蘭哲也(ナフ・アーキテクトデザイン(有))
- 7) 支部研究発表会若手優秀発表賞

材料施工・・・2件

- ·Chen Wei (山口大学大学院) · 蔵富 千奈 (広島大学大学院)

構造・・・6件

- ・小池 孝明(広島大学大学院) ・鈴木 海渡(広島大学) ・坪井 航輝(広島大学大学院) ・山形 海斗(広島大学大学院)

環境工学・・・7件

- ・山本 莉久 (広島大学)
 ・江上 風太 (広島大学)
 ・高尾 将輝 (広島大学大学院)
 ・高尾 将輝 (広島大学大学院)
 ・深澤 真澄(広島大学大学院)
- · 西井 俊稀 (広島大学)

建築計画・・・5件

- ・谷本菜々子(山口大学)
- ・木原 結衣(山口大学)・・ 格下 芽生(呉工業高等専門学・ 高橋 祥(島根大学大学院)・・ 曽根 彩花(島根大学大学院) 松下 芽生(呉工業高等専門学校)

農村計画・・・1 件

•加納奈津花(山口大学)

都市計画・・・5件

- ・十亀 維晶 (広島大学大学院) ・忽那 直哉 (広島大学) ・山本 友樹 (広島大学大学院) ・重松 大輝 (広島大学)

- •青木 悠真(山口大学)

歴史意匠・・・2件

・池田 結衣(広島工業大学)

・蔵元 一輝 (広島大学)

材料施工部門若手特別賞

- · 田邊 百花 (広島大学大学院)
- 安武 怜樹 (広島大学大学院)
- ・鴨谷 章良(広島工業大学)

構造部門若手奨励賞

- · 有木 彩乃 (広島大学大学院) · 中村 亮太 (広島工業大学大学院)
- ・TEAY SEA (広島大学)
- ·遠藤 輝(島根大学大学院)

9 その他

(1) 共催・後援・協賛

1)共催

期日	名 称	会 場	共催
2022. 6. 4	建築構造ワークショップ	広島大学東広島キャン	広島県建築士会青年委員
		パス	会
11. 5	鉄骨製作部会·鉄骨設計部会合同勉強会「今	RCC 文化センター	広島県鉄構工業会青年部
	一度,溶接入熱・パス間温度を考える」		会
11. 17	鉄骨製作部会·鉄骨設計部会合同勉強会「建	JSCA 中国支部事務所,	日本建築構造技術者協会
	物の減衰とその地震時の影響」	オンライン	中国支部
11. 26	第 16 回鋼構造シンポジウム「高力ボルト接	オンライン	日本建築構造技術者協会
	合部の高耐力・高汎用化のために」		中国支部,協同組合広島県
			鉄構工業会
12. 4	第 20 回 鋼構造実験見学会	島根大学、オンライン	日本建築構造技術者協会
			中国支部

2)後 援

2万区 1反			
期日	名 称	会 場	主催
2022. 7. 15	第 14 回 JIA 中国建築大賞 2022		(公社)日本建築家協会中
~9.15			国支部
7. 2	JSCA 中国支部 構造デザイン交流会 2022	RCC 文化センター702	(一社)日本建築構造技術
	(第 11 回)		者協会中国支部
7. 25	住宅基礎調査設計の現状と将来について	サンベルコ GR、オンラ	一般社団法人地盤品質判
	(一般社団法人地盤品質判定士会中国支部	イン	定士会
	設立記念セミナー)		
8. 20	第 49 甲斐五三会建築設計競技		広島工業大学建築・環境系
			学科同窓会五三会
11. 18	JIA 中国支部建築家大会 in 津山 2022	津山文化センター	(公社)日本建築家協会中
			国支部
12. 8	GIS Day in 中国 2022	広島大学東広島キャン	GIS Day in 中国 2022 実行
		パス ミライクリエ1F	委員会
12. 9	次世代技術者のための講演会	TKP ガーデンシティ広	(一社)建築設備技術者協
		島+オンライン	会

3)協 賛

期日	名 称	会 場	主催
2022. 10. 15	第 15 回鋼構造セミナー (RCC 文化センター、	RCC 文化センター、オ	日本建築構造技術者協会
	オンライン)「露出型柱脚の基礎コンクリー	ンライン	中国支部
	トの破壊防止等の設計方法」		

(2) 支所事業

1) 岡山支所

①運営委員会

期 日:2022. 4.14 (木) 18:00~19:30

会 場:建築会館 5F 会議室

出席者:13 名

②総会

期 日:2022. 5.25 (火) 18:00~19:30

会場:建築会館5F会議室 出席者:87名(委任状含む)

③展示会 全国大学・高専卒業設計展示会 期 日:2022.8.4(木)~5(金)

場 所:岡山理科大学

来場者:83名

④第29回ワンデーエクササイズ2022 (建築関係5団体共催行事)

期 日:2022.10.22(土) 会 場:岡山国際交流センター

参加者:県内大学、専門学校、高等学校の建築系学科の9校16チーム165名

審查委員長:川島 範久(明治大学理工学部専任講師/川島範久建築設計事務所代表)

⑤近代建築研究会

県内の昭和期(戦後:竣工年が1945~1989)の近現代建築物について、調査結果を最終調査報告書としてとりまとめたが、調査対象の拡大等の方針について意見交換を実施。

2) 鳥取支所

①鳥取支所役員会

日時:2023. 3.22 (水) メール審議

参加者:10名

②展示会 全国大学・高専卒業設計展示会

期日:2022. 5.25 (水) ~27 (金) 場所:米子工業高等専門学校

来場者:158名

③鳥取県内の建築系学生を対象としたデザインコンペティション 2022

課題:地域特性を活かした空き家の利活用

期間:2022.4~2023.3

3) 山口支所

①山口支所運営委員会

期 日:2022. 6.10 (金)

会 場:山口市 KDDI 維新ホール

出席者:8名

- ②建築関係団体総会出席
- · 山口県建築士会
- · 山口県建築士事務所協会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記2団体は来賓招待が中止された

· 山口県鉄構工業組合

期 日:2022. 5.19 (木)

会場:山口市 山口グランドホテル ③展示会 全国大学・高専卒業設計展示会

期 日:2022. 8. 6(土)~12(金)

会 場:山口大学工学部常盤キャンパス本館3階院生研究室324

参加者:200名

④その他事業

「構造家・斎藤公男先生と巡る下関市体育館見学会」

日 時:2023. 3. 11 (土) 13:30~16:30

会場:下関市立体育館 (教育文化事業と共催 再掲)

4) 島根支所

①菊竹研究会インタビュー

期 日:2022.7.29(金)会 場:オンライン

参加者:30名

講 師:来間直樹(菊竹清訓建築設計事務所元所員、建築家)

②菊竹研究会インタビュー

期 日:2022. 12.16 (金)

会 場:オンライン

参加者:25名

講 師:中西ヒロツグ (菊竹清訓建築設計事務所元所員、建築家)

③菊竹研究会インタビュー 期 日:2023.3.20(月)

会場:オンライン+早稲田大学

参加者:45名

講 師:富永譲(菊竹清訓建築設計事務所元所員、建築家)

(3) 中国支部事務局

藤髙加奈子

貸借対照 表

2023 年 3 月 31 日 現在

(畄位・田)

									(単位:円)
科	目	当	年	度	前	年	度	増	減
I 資産の部									
1. 流動資産									
現金預金			17.1	30,695		15.83	24,822		1,305,873
未収金			,.	7,560		10,0	6,890		670
前払金				43,686			0		43,686
流動資産合計				81,941		15.83	31,712		1,350,229
2. 固定資産				, , , , , ,			,		
(1) 基本財産									
基本財産合計				0			0		0
(2) 特定資産									
学術振興基金			7.7	50,000		7.7!	50,000		0
支部基金引				00,000			00,000		0
記念事業基金				00,000			000,000		0
特定資産合計				50,000			50,000		0
(3) その他固定資産	É								
固定資産合計			15,9	50,000		15,9	50,000		0
資産合計				31,941			81,712		1,350,229
Ⅱ 負債の部									
1. 流動負債									
仮受金				550			0		550
流動負債合計				550			0		550
2. 固定負債									
固定負債合計				0			0		0
負債合計				550			0		550
Ⅲ 正味財産の部									
1. 指定正味財産									
指定正味財産行	計			0			0		0
2. 一般正味財産									
一般正味財産行				31,391			31,712		1,349,679
	産への充当額)	(50,000)	(50,000)	(0)
正味財産合計				31,391			31,712		1,349,679
負債及び正味具	財産合計		33,1	31,941		31,78	81,712		1,350,229

正味財産増減計算書

2022 年 4 月 1 日 から 2023 年 3 月 31 日 まで

/ >>/ I	1.		_	1
(単作	7	•	Щ	

科	目	=	¥	年	度	育	前 年	度	増	(<u>平位:11)</u> 減
I 一般正味財産増減 <i>0</i>	D部									
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益	** \	,			000)	,		070)	,	50\
(特定資産運用 特定資産受用		(320) 320	(376) 376	Δ Δ	56) 56
(事業収益)	X个17心	(1 14	3,160)	(1 00	04,190)		138,970)
参加費		(1,11	2,000	\	1,0	1,000		1,000
掲載·発表登					7,000			59,000		48,000
書籍·資料収					4,160			44,190	Δ	10,030
協賛金・共催	分担金	,			0,000	,	20	00,000	,	100,000
(雑収益) 受取利息		(b	4,178) 178	(1,482)	(52,696) 16
を				5	4,000			1,320		52,680
経常収益計					7,658		1,00	06,048		191,610
(2) 経常費用							,			
(事業費)		(0,808)	(07,404)	(313,404)
臨時雇用賃金	<u> </u>				7,000			36,780	Δ	49,780
旅費交通費 通信回線費					6,184			75,120		361,064
					1,770 1,374			31,570 38,384	Δ	19,800 12,990
消耗品費					3,782			99,544	Δ	315,762
印刷費					8,085			36,073	Δ	17,988
会議費					3,999			78,248		175,751
表彰費					1,885			91,887	Δ	50,002
外注費 諸謝金					6,080			97,450	Δ	41,370
五					5,000 2,496			52,000 13,915	Δ	$253,000 \\ 1,419$
賃借料					3,160			41,360		1,800
保険料					9,993			5,073		4,920
(管理費)		(9,671)	(30,934)	(A	171,263)
旅費交通費					7,580			38,170	Δ	40,590
通信回線費 発送運搬費				7	4,331			91,301	Δ .	16,970
第二 光					5,350 8,552			21,410 79,005	Δ	$16,060 \\ 70,453$
印刷費					3,432			17,687	Δ	4,255
会議費					1,743			23,044	Δ	1,301
業務委託費					3,778			77,789	Δ	24,011
支払手数料					7,192			26,246		946
賃借料 租税公課				b	5,000 73		;	55,000 79		0 6
					2,640			1,203	Δ	1,437
経常費用計				6,41	$\frac{2,040}{0,479}$		6,20	38,338		142,141
評価損益調整育		Δ		5,21	2,821	Δ	5,20	32,290		49,469
当期経常増減額	頁	Δ		5,21	2,821	Δ	5,20	32,290		49,469
2.経常外増減の部										
(1) 経常外収益 経常外収益計					0			0		0
(2) 経常外費用					U			U		U
経常外費用計					0			0		0
当期経常外增源	域額				0			0		0
交付金収入					2,500			88,000		74,500
他会計振替額	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1				$\frac{2,500}{0.670}$			88,000		74,500
祝月 一 祝月	设正味財産増減額 オ産増減額				$\frac{9,679}{9,679}$			25,710 25,710		123,969 123,969
一般正味財産期					$\frac{9,079}{1,712}$			$\frac{25,710}{56,002}$		1,225,710
/4人工-7下於1/生养	74 H / M H J	L		01,10	., 114	1	00,0	55,002		1,000,110

一般社団法人日本建築学会 中国支部

(単位:円)

	科	目	当	年	度	前	年	度	増	減
П	一般正味財産期末 指定正味財産増減の部			33,13	31,391		31,78	31,712		1,349,679
	当期指定正味財産				0			0		0
	指定正味財産期首				0			0		0
	指定正味財産期末	残高			0			0		0
Ш	正味財産期末残高									
	正味財産期末残高			33,13	31,391		31,78	31,712		1,349,679

正味財産増減計算書

2022 年 4 月 1 日 から 2023 年 3 月 31 日 まで

/ >>/ I	1.		_	1
(単作	7	•	Щ	

科	目	于	5 第	ī 客	頁	決	算	額	差	異
 I 一般正味財産増減の	音[3									
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益	/. \	,			٥.\	,		000)		222
(特定資産運用益		(0)	(320)	Δ.	320)
特定資産受取 (事業収益)	们 尽	(1	,080,	0	(1 1/	320 (3,160)	Δ (Δ	320 63,160)
参加費		(1	90,		(1,14	2,000	Δ	88,000
掲載・発表登録	录収益			750,			80	7,000	Δ	57,000
書籍・資料収益				40,				34,160		5,840
協賛金・共催分	分担金			200,			30	00,000	Δ	100,000
(雑収益)		(200,		(5	54,178)	(145,822)
受取利息				200	0		_	178	Δ	178
推収益 経常収益計			1	200, ,280,				64,000 07,658		146,000 82,342
(2) 経常費用			1	,200,	J00		1,18	01,000		02,342
(事業費)		(3	,597,	000	(2.72	20,808)	(876,192)
臨時雇用賃金		,		445,		,		7,000		128,000
旅費交通費			1	,145,	000			36,184		508,816
通信回線費					0			1,770	Δ	11,770
発送運搬費				135,				01,374		33,626
消耗品費 印刷費				194, 528,				33,782 18,085		110,218 $79,915$
会議費				326, $325,$				io,000 3,999		71,001
表彰費				325,				1,885		83,115
外注費				160,				66,080		3,920
諸謝金				220,	000		40	5,000	Δ	185,000
支払手数料				29,				2,496		16,504
賃借料				41,			4	3,160	Δ	2,160
保険料 推費				13,				9,993		3,007
(管理費)		(/	37, ,245,		(3 68	0 89,671)	($37,000 \\ 555,329$
旅費交通費		(٦	221,		(27,580		193,420
通信回線費				130,				4,331		55,669
発送運搬費				15,				5,350		9,650
消耗品費				10,				8,552		1,448
印刷費				41,				3,432		27,568
会議費				179,				21,743		157,257
業務委託費 支払手数料			č	,623, 26,				53,778 27,192	Δ	169,222 1,192
				20,	0			55,000	Δ	55,000
租税公課					0			73	Δ	73
維費					0			2,640	Δ	2,640
経常費用計	- M. M. F. F.			,842,				0,479		1,431,521
評価損益調整前	経常増減額	Δ		,562,		Δ		2,821	Δ	1,349,179
当期経常増減額		Δ	- 6	,562,)00	Δ	5,21	2,821	Δ	1,349,179
2.経常外増減の部 (1)経常外収益										
経常外収益計					0			0		0
(2) 経常外費用								<u> </u>		
経常外費用計					0			0		0
当期経常外増減	額				0			0		0
交付金収入				,369,				52,500	Δ	193,500
他会計振替額	工叶叶玄地沙海		6	102				$\frac{32,500}{670}$	Δ	193,500
税引前当期一般 当期一般正味財		Δ		193, 193,				19,679 19,679	Δ	1,542,679 1,542,679
	生怕 例(银	Δ		195,	JUU		1,34	10,019	Δ	1,044,019

一般社団法人日本建築学会 中国支部

(単位:円)

	科	目	予	算	額	決	算	額	差	異
	一般正味財産期	首残高		30,84	18,000		31,78	31,712	Δ	933,712
1	一般正味財産期	末残高		30,65	55,000		33,13	31,391	Δ	2,476,391
П	指定正味財産増減の	· ·								
	当期指定正味財				0			0		0
	指定正味財産期				0			0		0
	指定正味財産期	末残高			0			0		0
III	正味財産期末残高									
	正味財産期末残			30,65	55,000		33,13	<u>81,391 </u>	Δ	2,476,391

<u>正味財産増減計算書内訳表</u> 2022 年 4 月 1 日 から 2023 年 3 月 31 日 まで

(単位・円)

								(単位:円)
科目	調査研究事業	表彰·顕彰事業	社会対応事業	実施事業会計	研究集会事業	その他会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
(特定資産運用益)	0	0	0	0	0	0	320	320
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	320	320
(事業収益)	0	200, 000	0	200, 000	943, 160	943, 160	0	1, 143, 160
参加費	0	0	0	0	2,000	2,000	0	2,000
掲載·発表登録収益	0	0	0	0	807, 000	807, 000	0	807, 000
書籍·資料収益	0	0	0	0	34, 160	34, 160	0	34, 160
協賛金·共催分担金	0	200, 000	0	200, 000	100, 000	100, 000	0	300, 000
(雑収益)	0	0	0	0	5, 500	5, 500	48, 678	54, 178
受取利息	0	0	0	0	0	0	178	178
雑収益	0	0	0	0	5, 500	5, 500	48, 500	54, 000
経常収益計	0	200, 000	0	200, 000	948, 660	948, 660	48, 998	1, 197, 658
(2) 経常費用								
(事業費)	539, 790	418, 770	996, 757	1, 955, 317	765, 491	765, 491	0	2, 720, 808
臨時雇用賃金	62, 000	0	167, 000	229, 000	88, 000	88, 000	0	317, 000
旅費交通費	309, 280	64, 250	260, 454	633, 984	2, 200	2, 200	0	636, 184
通信回線費	0	0	0	0	11, 770	11, 770	0	11, 770
発送運搬費	0	40, 120	52, 247	92, 367	9, 007	9, 007	0	101, 374
16 消耗品費	77, 000	0	6, 782	83, 782	0	0	0	83, 782
印刷費	0	36, 547	7, 700	44, 247	403, 838	403, 838	0	448, 085
会議費	75, 198	4, 800	52, 301	132, 299	121, 700	121, 700	0	253, 999
表彰費	0	240, 993	0	240, 993	892	892	0	241, 885
外注費	0	29, 580	0	29, 580	126, 500	126, 500	0	156, 080
諸謝金	10, 000	0	395, 000	405, 000	0	0	0	405, 000
支払手数料	3, 564	1, 100	6, 248	10, 912	1, 584	1, 584	0	12, 496
賃借料	0	0	43, 160	43, 160	0	0	0	43, 160
保険料	2, 748	1, 380	5, 865	9, 993	0	0	0	9, 993
(管理費)	0	0	0	0	0	0	3, 689, 671	3, 689, 671
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	27, 580	27, 580
通信回線費	0	0	0	0	0	0	74, 331	74, 331
発送運搬費	0	0	0	0	0	0	5, 350	5, 350
消耗品費	0	0	0	0	0	0	8, 552	8, 552
印刷費	0	0	0	0	0	0	13, 432	13, 432
会議費	0	0	0	0	0	0	21, 743	21, 743
業務委託費 支払手数料	0	0	0	0	0	0	3, 453, 778	3, 453, 778
文払手数科 賃借料	0	0	0	0	0	0	27, 192 55, 000	27, 192 55, 000
質情科 租税公課	0	0	0	0	0	0	55, 000 73	55, 000 73
性忧公珠 雑費	0	0	0	0	0	0	2, 640	2, 640
## # # # # # # # # # # # # # # # # # #	539, 790	418, 770	996, 757	1, 955, 317	765, 491	765, 491	3, 689, 671	6, 410, 479
	-539, 790	-218, 770	-996, 757	-1, 755, 317	183, 169	183, 169	-3, 640, 673	-5, 212, 82
計画損益關整則程帛增 <i>減</i> 額 当期経常増減額	-539, 790 -539, 790	-218, 770 -218, 770	-996, 757 -996, 757	-1, 755, 317 -1, 755, 317	183, 169	183, 169	-3, 640, 673	-5, 212, 82 -5, 212, 82
2.経常外増減の部	000, 100	210, 110	330, TOT	1, 100, 011	105, 105	100, 100	5, 040, 075	0, 212, 02
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	-
(2) 経常外費用	0	U	0	0	U	0	0	
経常外費用計	0	n	0	0	n	n	0	(
(生11)/1 泉/11日	U	V	U	U	U	0	U	(

<u>正味財産増減計算書内訳表</u> 2022 年 4 月 1 日 から 2023 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

	科	目	調査研究事業	表彰·顕彰事業	社会対応事業	実施事業会計	研究集会事業	その他会計	法人会計	合計
	当期経常外増減	額	0	0	0	0	0	0	0	0
	交付金収入		0	0	0	0	0	0	6, 562, 500	6, 562, 500
	他会計振替額		0	0	0	0	0	0	6, 562, 500	6, 562, 500
	税引前当期一般	正味財産増減額	-539, 790	-218, 770	-996, 757	-1, 755, 317	183, 169	183, 169	2, 921, 827	1, 349, 679
	当期一般正味財	産増減額	-539, 790	-218, 770	-996, 757	-1, 755, 317	183, 169	183, 169	2, 921, 827	1, 349, 679
	一般正味財産期	首残高	-8, 833, 309	-4, 018, 466	-8, 799, 200	-21, 650, 975	-747, 756	-747, 756	54, 180, 443	31, 781, 712
	一般正味財産期	末残高	-9, 373, 099	-4, 237, 236	-9, 795, 957	-23, 406, 292	-564, 587	-564, 587	57, 102, 270	33, 131, 391
Π	指定正味財産増減の	部								
	当期指定正味財	産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
	指定正味財産期	首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
	指定正味財産期	末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
Ш	正味財産期末残高 正味財産期末残	高	-9, 373, 099	-4, 237, 236	-9, 795, 957	-23, 406, 292	-564, 587	-564, 587	57, 102, 270	33, 131, 391

2022 年度日本建築学会中国支部 決算の監査結果について

日本建築学会中国支部規定第8条第4項の規定に基づき、2022年度日本建築学会中国支部決算関係書類を監査した結果、支障のないことを報告します。

2023年 4月 18日

(一社) 日本建築学会中国支部

支部監事 宮崎 昌二



支部監事 田川 浩



報告第3号

2023 年度中国支部事業計画

事業項目	事業	事業詳細
	支部総会	期日:2023 年 5 月 26 日(金) 会場:広島県情報プラザ
会合	諸会合	支部役員会、総務委員会、学術委員会、事業委員会、設計審査委員会、選挙管理委員会
	研究委員会	構造、材料施工、環境工学、都市計画、建築計画、農村計画、歴史意匠
	支部共通	なし
講習会	本部主催	なし
	支部主催	なし
	支部共通	なし
	本部主催	ıı .
講演会、シンポジウム、 研究会、その他事業	支部主催	学校施設研究会・勉強会 (5・10 月頃)、環境工学研究発表会 (6 月頃)、材料セミナー (7 月頃)、若手優秀論文研究交流会 (8・9 月頃)、鋼構造セミナー (9 月頃)、材料施工 実験見学会 (9 月頃)、RC 造耐震セミナー (10 月頃)、鋼構造シンポジウム (11 月頃)、環境工学講演会 (11 月頃)、スライドマラソン (計画系合同、7・12 月)、材料施工シンポジウム (12 月頃)、文化事業ほか (予定)
研究発表会	第 46 回中国支部研究発表会	2024年3月
見学会		学校施設見学会(10月頃)、歴史意匠見学会(11月頃)、鋼構造実験見学会(2月頃)
展示会	支部共通事業全国大学・高専卒業設計展示会	山口大学工学部、米子工業高等専門学校、広島工業大学、岡山理科大学(予定)
	支部内大学・高専・工業高校卒業設計作品巡回展示	2023 年 9 月~12 月(予定)、展示希望高校にて
設計競技	支部共通事業設計競技	課題:「環境と建築」の支部選考
BX 11 ///U.DX	支部主催・共催設計競技	詳細未定
作品選集	作品選集の選考	「作品選集 2024」の支部選考
	支部共通事業設計競技の支部入選者	支部共通事業設計競技の支部入選者の表彰
	支部内大学・高専卒業設計作品優秀者	支部内大学・高専卒業設計作品優秀者の表彰
3	支部内工業高校卒業設計作品優秀者	支部内工業高校卒業設計作品優秀者の表彰
	支部内高専優秀卒業生	支部内高専優秀卒業生の表彰
表彰	支部内工業高校優秀卒業生	支部内工業高校優秀卒業生の表彰
	中国建築文化賞	中国建築文化賞の表彰
	構造賞(研究・業績賞、卒業研究賞、修	 構造賞(研究・業績賞、卒業研究賞、修士論文賞)の表彰
	士論文賞)	
	支部研優秀発表者	支部研究発表会での優秀発表者の表彰
教育文化事業	親と子の建築講座	詳細未定
(建築文化週間)	建築文化週間事業	n
特別事業・その他	支部研究補助費助成	助成対象件数:原則1件以内、助成金総額:20万円以内
11/3/14/26 6 2 12	支部奨励研究助成	助成対象件数:原則2件以内、助成金総額:30万円以内
	岡山支所	 ・総会(5月頃) ・岡山近代建築研究会(11月頃) ・第30回ワンデーエクササイズ(建築関係5団体共催)(11月頃) ・教育文化事業(2月頃) ・新年互礼会(1月頃) ・支部共通事業全国大学・高専卒業設計展示会(会場:岡山理科大学(予定))
	島根支所	・オンラインによる建築講演会5回(通年)
支所事業	鳥取支所	・講演会、シンポジウム等 ・支部共通事業全国大学・高専卒業設計展示会(会場:米子工業高等専門学校(予定))
	山口支所	 ・現場見学会 ・建築関係団体総会(5月) ・支所運営委員会(6月) ・教育文化事業「(仮称)山口県立山口図書館開館 50 周年記念講演及びシンポジウム」(時期未定) ・支部共通事業全国大学・高専卒業設計展示会(会場:山口大学工学部(予定))

報 告 第 4 号 -般社団法人日本建築学会 中国支部 **正味財産増減予算書**

2023 年 4 月 1 日 から 2024 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

						(単位:円)
科	目	予	算 額	前年度予算額	増	減
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
(事業収益)			1, 174, 000	1, 080, 000)	94, 000
参加費			99, 000	90,000		9, 000
掲載・発表登録収益	\$		825, 000	750, 000		75, 000
書籍·資料収益			50, 000	40,000		10, 000
協賛金·共催分担金	}		200, 000	200, 000		0
(雑収益)			200, 000	200, 000		0
維収益			200, 000	200, 000		0
経常収益計			1, 374, 000	1, 280, 000		94, 000
(2) 経常費用			, , ,	, ,		
(事業費)			3, 707, 000	3, 597, 000)	110,000
臨時雇用賃金			445, 000	445, 000		0
旅費交通費			1, 126, 000	1, 145, 000		△ 19,000
発送運搬費			135, 000	135, 000		0
消耗品費			194, 000	194, 000		0
印刷費			528, 000	528, 000		0
会議費			379, 000	325, 000		54, 000
表彰費			325, 000	325, 000		0
外注費			160, 000	160, 000		0
諸謝金			290, 000	220, 000		70,000
支払手数料			30,000	29, 000		1,000
賃借料			41,000	41,000		0,000
保険料			13, 000	13, 000		0
維費			41,000	37, 000		4,000
(管理費)			4, 247, 000	4, 245, 000		2, 000
旅費交通費			171, 000	221, 000		△ 50,000
通信回線費			75, 000	130, 000		△ 55,000
発送運搬費			15, 000	15, 000		∠ 33,000 0
消耗品費			10,000	10, 000		0
印刷費			31, 000	41, 000		△ 10,000
会議費			159, 000	179, 000		\triangle 10,000 \triangle 20,000
業務委託費			3, 705, 000	3, 623, 000		82,000
支払手数料			26, 000	26, 000		02,000
賃借料			55, 000	20,000		55, 000
経常費用計			7, 954, 000			112,000
評価損益調整前経常:	増減頻		△ 6, 580, 000	△ 6, 562, 000		△ 18, 000
当期経常増減額	2日19久11只		\triangle 6, 580, 000	\triangle 6, 562, 000		△ 18,000
2. 経常外増減の部			<u> </u>	△ 0, 302, 000	,	△ 10,000
(1) 経常外収益						
経常外収益計			0	(0
(2) 経常外費用			0	(,	0
経常外費用計			0	(0
当期経常外増減額			0	(0
三			6, 477, 000	6, 369, 000		108, 000
他会計振替額			6, 477, 000	6, 369, 000		108, 000
他云訂振音領 税引前当期一般正味!	財金増減頻	1	△ 103, 000	△ 193, 000	+	90, 000
当期一般正味財産増			\triangle 103, 000 \triangle 103, 000	△ 193, 000 △ 193, 000	+	90,000
一般正味財産期首残			32, 724, 000	30, 848, 000		1, 876, 000
一般正味財産期末残		1	32, 621, 000	30, 655, 000	+	1, 966, 000
11: 1 · · · · · · · · · · · · · · · · ·	l⊟1		52, 021, 000	50, 666, 000	' <u> </u>	1, 900, 000
	11:5百	-		r		
当期指定正味財産増			0	(0
指定正味財産期首残			0	(0
指定正味財産期末残	同		0	(/	0
Ⅲ 正味財産期末残高			00.001.55	0.5	.]	4 005 51
正味財産期末残高			32, 621, 000	30, 655, 000)	1, 966, 000

<u>正味財産増減予算書内訳表</u> 2023 年 4 月 1 日 から 2024 年 3 月 31 日 まで

【当期予算】 (単位:円)

【当期予算】								(単位:円)
科 目		実施事	業会計		その他	也会計	计 1 △ 章	∆ ∌1.
科 目	調査研究事業	表彰·顕彰事業	社会対応事業	その他	研究集会事業	小計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部								
 経常増減の部 (1) 経常収益 								
(事業収益)	0	200, 000	0	200, 000	974, 000	974, 000	0	1, 174, 00
参加費	0	0	0	0	99,000	99,000	0	99, 00
掲載·発表登録収益	0	0	0	0	825, 000	825, 000	0	825, 00
書籍·資料収益	0	0	0	0	50,000	50,000	0	50,00
協賛金·共催分担金	0	200, 000	0	200, 000	0	0	0	200, 00
(雑収益)	0	0	0	0	100, 000	100, 000	100, 000	200, 00
雑収益	0	0	0	0	100,000	100,000	100,000	200, 00
経常収益計 (2) 経常費用	0	200, 000	0	200, 000	1, 074, 000	1, 074, 000	100, 000	1, 374, 00
(事業費)	1,077,000	730, 000	1,030,000	2, 837, 000	870, 000	870, 000	0	3, 707, 00
臨時雇用賃金	200, 000	150,000	150, 000	350, 000	95, 000	95, 000	0	445, 000
旅費交通費	586, 000	200, 000	320, 000	1, 106, 000	20,000	20,000	0	1, 126, 00
発送運搬費	5,000	60, 000	65,000	130,000	5,000	5,000	0	135, 000
消耗品費	125, 000	0	64, 000	189, 000	5, 000	5, 000	0	194, 00
印刷費	10,000	93, 000	90,000	193, 000	335, 000	335, 000	0	528, 00
会議費	99, 000	5,000	55, 000	159, 000	220, 000	220, 000	0	379, 00
表彰費	0	325, 000	0	325, 000	105.000	105.000	0	325, 000
外注費 諸謝金	20,000	35, 000	000 000	35,000	125, 000	125, 000	0	160, 000 290, 000
超剛金 支払手数料	20, 000 11, 000	3, 000	220, 000 6, 000	240, 000 20, 000	50, 000 10, 000	50, 000 10, 000	0	30,000
賃借料	11,000	3,000	41, 000	41,000	10,000	10,000	0	41, 000
保険料	0	2,000	11,000	13, 000	0	0	0	13, 00
維費	21,000	7, 000	8,000	36,000	5, 000	5, 000	0	41, 00
(管理費)	0	0	0	0	0	0	4, 247, 000	4, 247, 000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	171, 000	171, 000
通信回線費	0	0	0	0	0	0	75, 000	75, 00
発送運搬費	0	0	0	0	0	0	15, 000	15, 00
消耗品費 印刷費	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
印刷實 会議費	0	0	0	0	0	0	31, 000 159, 000	31, 000 159, 000
業務委託費	0	0	0	0	0	0	3, 705, 000	3, 705, 000
支払手数料	0	0	0	0	0	0	26, 000	26, 000
賃借料	0	0	0	0	0	0	55, 000	55, 000
経常費用計	1,077,000	730, 000	1, 030, 000	2, 837, 000	870,000	870,000	4, 247, 000	7, 954, 000
評価損益調整前経常増減額	△ 1,077,000	△ 530,000	△ 1,030,000	△ 2,637,000	204, 000	204, 000	△ 4, 147, 000	△ 6, 580, 000
当期経常増減額	△ 1,077,000	△ 530,000	△ 1,030,000	△ 2,637,000	204, 000	204, 000	△ 4, 147, 000	△ 6, 580, 000
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益	^	0	^	^	^	^	^	
経常外収益計 (2)経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	(

<u>正味財産増減予算書内訳表</u> 2023 年 4 月 1 日 から 2024 年 3 月 31 日 まで

【当期予算】 (単位:円)

科目		実施事	業会計		その作	也会計	法人会計	合計
科目	調査研究事業	表彰・顕彰事業	社会対応事業	その他	研究集会事業	小計	佐八云 訂	Ti ilT
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金収入	0	0	0	0	0	0	6, 477, 000	6, 477, 000
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	6, 477, 000	6, 477, 000
税引前当期一般正味財産増減額	\triangle 1, 077, 000	△ 530,000	△ 1,030,000	\triangle 2, 637, 000	204, 000	204, 000	2, 330, 000	△ 103,000
当期一般正味財産増減額	\triangle 1, 077, 000	△ 530,000	△ 1,030,000	\triangle 2, 637, 000	204, 000	204, 000	2, 330, 000	△ 103,000
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	32, 724, 000	32, 724, 000
一般正味財産期末残高	\triangle 1, 077, 000	△ 530,000	△ 1,030,000	\triangle 2, 637, 000	204, 000	204, 000	35, 054, 000	32, 621, 000
Ⅱ 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高 正味財産期末残高	△ 1,077,000	△ 530,000	△ 1,030,000	△ 2,637,000	204, 000	204, 000	35, 054, 000	32, 621, 000